



催眠 イニシアチブ

【合冊版】

初雲丹いくら

「スキって言えないから、
催眠にかかったフリして
いいなりエッチ」

【R18版】

催眠イニシアチブ

～スキって言えないから、

催眠にかかったフリしていいなりエッチ～

第 1 話

私は

また宿題忘れて
先生に呼び出された
わね

だからあれだけ
忘れないようにって
念を押して
言ったのに！

ちよつと…！
湊！

好きな人に
素直に
なれない

柚姫…

ちげーんだよ
宿題はやったけど
家に忘れたっ
つか…

もー！
私が日直で
朝早い日に
限って！

私が持ち物
チェック
しなくても
出来るように
なつてよ

別に
頼んでねーし！

うわ…
またやってるよ
あいっら

毎日
飽きねーなあ

宿題カバンに
仕舞わないで
ゲームでも
してたんでしょっ

だからこの前だって
テストで赤点
とってるし！

あーもー
うっせーな

お前はウチの
かーちゃんかよ

ったく
かわいくねー

ま...まったく！
いつまで経っても
だらしないんだ
から！

ほら！
バッグ！

だから
頼んでねえ
つーの！

ばっ

おら

帰っぞ
柚姫

テキパキ

ス...

！

ばあ

うっ
うん

ハッ

...って！
そんなこと
言われなくても
帰るわよ！

で
何だかんだ
言って一緒に
帰るし

でも
いいよなあ



その為
よく虐められる
湊を

私はよく
庇った

まったく

男の癖に
だらしないなあ

仕方ないから

これからずっと
私が湊を
守ってあげる！

あの時の
宣言から

私は何かにつけて
湊の世話を
するようになった

湊！
今日はしっかり
私が持ち物チェック
してあげるから

湊の家に
行くわよ！

えく
マジかよ…

お前…
ちよつと
おせっかいすぎん
だよなあ

そつ
そんなの
当たり前
じゃない！



昔の思い出に
すがって
しまふくらい

私にとって
とても大事な
こと

湊はきっと
覚えて無いよね

もっと

素直に
なれたら
いいのに



そんな余裕
こいてるのも
今のうちだぞ
柚姫















でも…
これって

湊に素直になれる
チャンスなんじゃ…

だったら
このくらいなら…

スミ

このくらいなら

ぷる

なんてことないわよ

ぷる

すっげ

これが
柚姫の
パンツ…

ばっ

カママ

白か

なあ

柚姫

いちいち
言うなあゝ

ぐっ

本当に催眠に
かかっちゃったのか？

ぞくぞく

……！

耳…

なあ…

弱いのにっ

おっぱい
見たいんだけど

ブラ外して
見せて

そんなことされたら
逆らえないよお…

柚姫…
えろ…

ぽん

あつ…

すげ…

やわらか…

むにい

おっぱい
もまれ
ちゃってる…

んっ♡

ちゅん

ちゅ



コレ…
湊の…
当たってる…!

なゝ
俺もうこんなに
なってる…
嫌じゃねえの?

あゝ、
ちゅぽ、
ちゅぽ、
そんなに
吸っちゃ
だめえ

見せて

私の身体で

興奮してるなんて

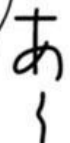
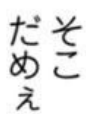
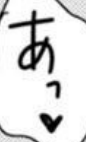
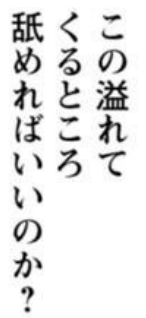
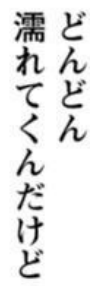
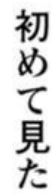
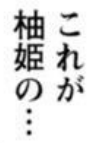
する…

本当に
催眠に
かかったんだな

柚姫…

パンツの中
どうなってるの

信じられない
あの湊が…





.....

もう
ネタばらしなんで
どうでもよく
なってる

柚姫...

一番気持ちいいところ
どこなのか
ちゃんと拵けて見せて

だって

は
は

あ

湊にもっと奥まで見て欲しい

あ

くぽあ



これ分かる？

あん

ふあ

すごく

大きい

俺の
欲しい？

ちゅく

ちゅく



ここが
いいの？

あ

そこ
そこ

湊の
お○ん○ん

ぴちゅく

ぴちゅく



柚姫 これが
欲しかったら

ちゃんと
言って

はっ
挿っちゃう

子供の頃
見てたのと違う

湊の
大人の
お○○ん

自分で...

あゝ
すげえ

素股
やべえ

湊...っ

気持ち
いいよお
湊っ

くちゅ

くちゅ

駄目
言えてない

あゝ
ほし...

ほら
柚姫

ちゃんと
気持ちよかったら
言えよ

ん…

気持ちいい…

湊のと擦れて
凄く気持ち
いいよお

…んだよ

嬉しい…

こうしてれば

すげえ
かわいい
のにな…

かわいい…？

ん…

湊
かわいいって
言った…？

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅん

ちゅん

ツッ
ツッ

やべえ…
まじで挿入りそう

私が素直だと
湊も
嬉しい？

柚姫

にゅ…

今度こそ
ちゃんと
おねだり
してみ

湊の
お○ん○ん
早く
挿入れてええ

欲しいい…

ああ…
今度こそ
挿入っちゃう

ぐりや

挿れるぞ
柚姫…っ

おー！

私…湊に
告白もしてないのに

おおおお

湊の
お○ん○ん
挿入っ
ちやってるっ

ぐりや





俺：好きって
言うように
命令したっけ
。。。

柚姫……

催眠解いたけど
まだ眠ってるな
無理させちまったか

柚姫……
ごめん……

それにしても
このペンダント

本当に効果
あったんだな

ってことは！

コレさえあれば
どんな奴でも
催眠かけられる
んじゃない？

つまり
世界も獲れるって
ことだ！

目指せ！
世界征服！

どうしよう……！
私湊と
えっち
しちゃったく！

これから
どうしたら
いいの……!!?

催眠イニシアチブ

～スキって言えないから、

催眠にかかったフリしていいなりエッチ～

第2話







柚姫は

男女なんかじゃ
ねーよ

できた



似合う
じゃん



全校生徒に
お知らせ
します
午後時刻に...

.....
あんな
昔の夢を
見るなんて...



夢...?



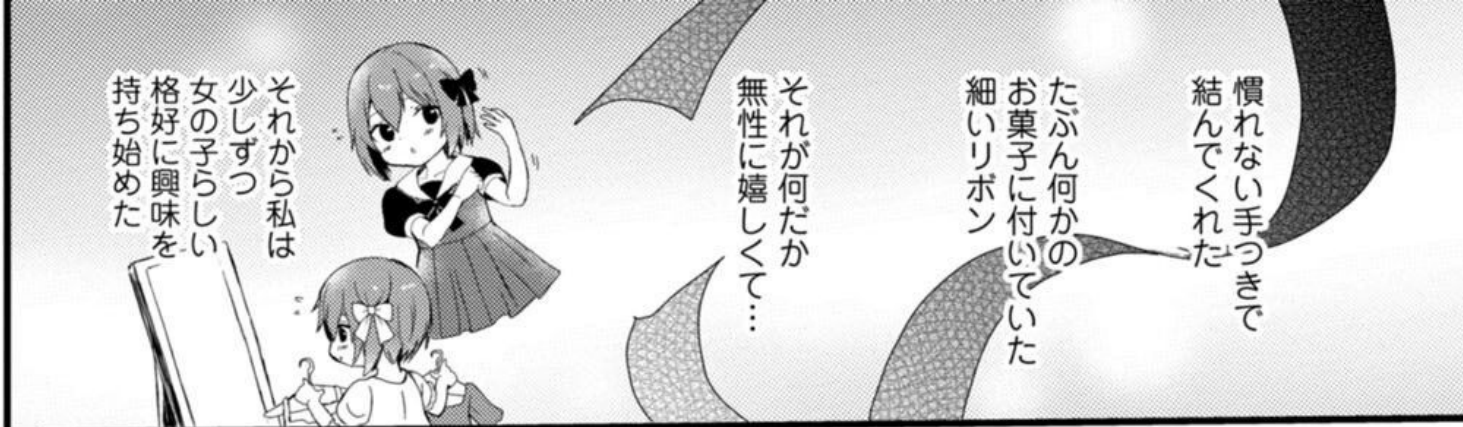
キー

慣れない手つきで
結んでくれた

たぶん何かの
お菓子に付いていた
細いリボン

それが何だか
無性に嬉しくて…

それから私は
少しずつ
女の子らしい
格好に興味を
持ち始めた



そ…
だけど

湊は
そんなこと

気付いて
ないよね



湊と初めて
シてしまった
あの日から

なあ
柚姫…



恥ずかしいところ
全部見せて

そのまま
後ろ向いて

相変わらず
私は

湊の催眠に
かかったフリを
続けている

最近は行為が
エスカレート
してきて

外でも
催眠をかけて
来る様になった

それでも私は

湊を拒む事ができない

前に湊が
催眠で世界征服
などという戯言を
言い出したので

私は徹底的に
それを阻止する
つもりで
彼に張り付いている

湊
帰るまじゅー

この前
すげーいいヤツ
買ったマッて
うわ

CD

だって
あの道具に

催眠の効果が
無いなんて
分かったら

私が
意思を持って
湊とえっち
してるってことが

バレちゃう
じゃないー!

あんなにシヤ
コンパニ
までミ

そんなの
絶対に

嫌

!

まったく
物理の西川の
ヤロー!!!

こんな雑用
押し付けやがって!

くそ
重てえじゃ
ねーか!

仕方ないじゃない
今週は湊が
日直なんだから

しっかり
仕事を
全うしなさいよっ

どーん

フイッ

……?

ちゃんと
聞いてる?

へ?…あつ
きつ…
聞いてるし!

ごめん

委員長の
私を手伝って
あげてるんだから
感謝しなさいよね



んっ

ひょい
ひょいっ



.....



んっ...
でも

紙って重ねると
かなりの重さにな
るわよね

ひょいっ



おらさっさと
行くぞー

早くしねえと
西川に怒られるの
俺だからな

えっ...ちよっ...
これだと
私の分少なっ...



...!
ニ

ちゅびっ



先に職員室で
その後
資料室な





ここ暫く
ずっと湊に
張り付いて
様子を見てきたけど

未だ他人に
催眠をかける
様子が無いし…



や…やだ…

私ったらこんな…

この部屋
湊と二人つきりだし

なんだか
意識しちゃうじゃない

もじっ…

きゅん





例え湊が
覚えてなくても

私にとっては
大切に…

湊が
私に為に結んでくれた
あの日の思い出

柚姫は
男女なんかじゃ
ねえよ

似合うじゃん

そして

…うん

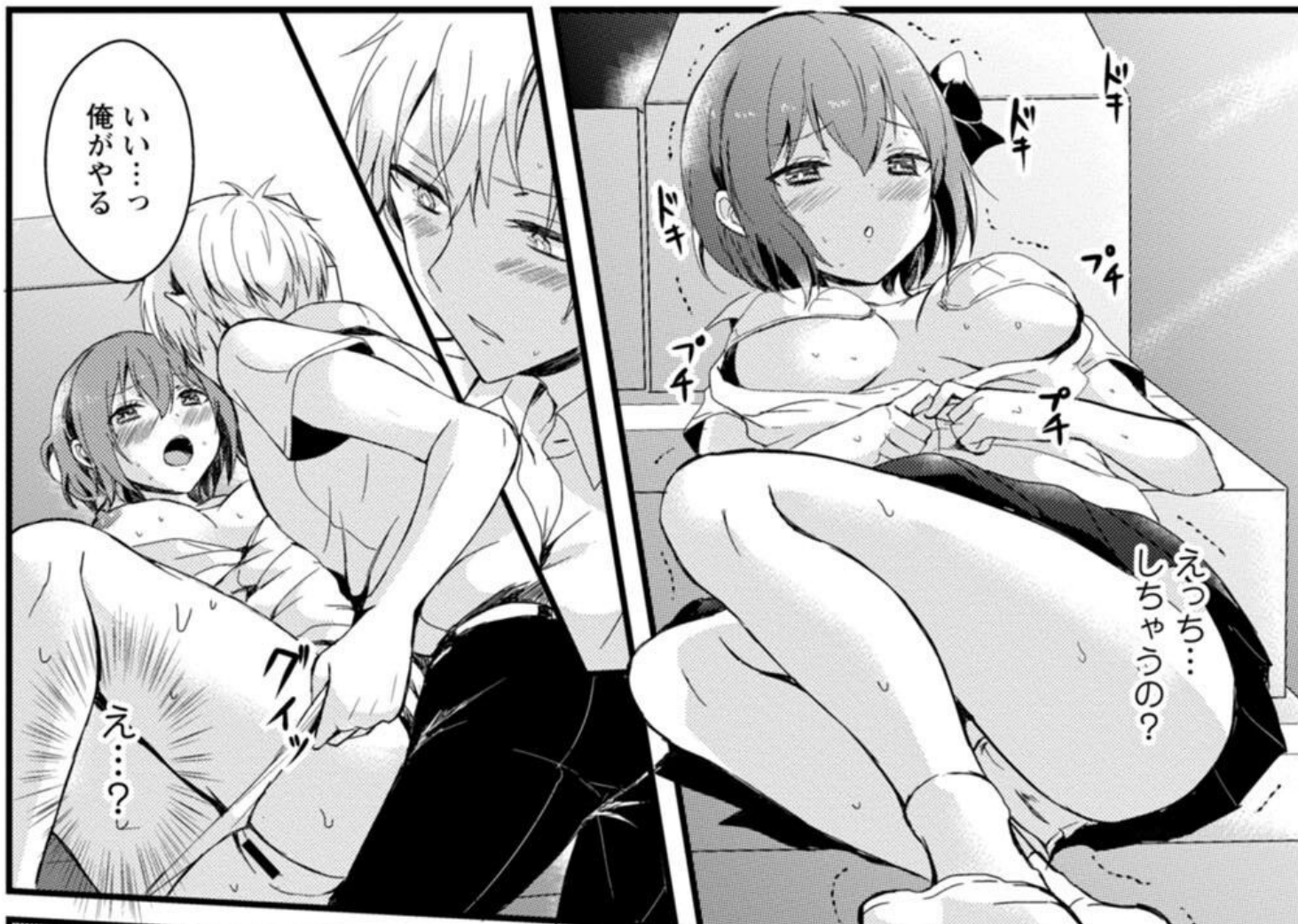


うん…

あの時から
大好きになった
髪型

大好き











湊コレ抜いて
くれるんだ

ずるる

あ...

ア...

よか...

んあ?

や...

なぐなんか
音しなかった?

えく?



ゴキブリとか
ねずみじゃないの？



それはそれで
えぐいしっ



やだ そんな
不気味なこと
言わないでよお



そんなに
奥...

ぐりぐり
しないでえ...!

出しちゃ
ダメなのにつ



バレたら
終わりなのに



声出したら
湊にも
あの人達にも
バレちゃうのに

こんな少し
覗いただけで
見えちゃう所で
こんなこと...



めんどくせえから
適当でいいんじゃない

...っていうかコレ
どこ置けばいいの



なるなる

なるなる

気持ちいいが
止まらない
なんて

とんっ♡

くちゅ♡

くちゅ♡

とんっ♡

柚姫
いつもより
きついけど

この状況で
感じてんの？

ほて

かわいこ
ひそ

グッ

グッ



…なあ
柚姫

奥気持ちよかったら
ちゃんと言って

ふあああ
ああい

おん♡♡♡
しゅ♡♡♡
おなかのおく
いっばいキスさせて
りゅ♡♡♡♡♡

いっほ♡
いっほ♡
いっほ♡

いっほ♡
いっほ♡
いっほ♡

いっほ♡
いっほ♡
いっほ♡



俺の
ち○こ好き？

ストゥットゥ
ストゥットゥ
ストゥットゥ

みなとのおちんちんすき♡
おちんちんすき♡
もっとごしごし
してええ♡



ちゃんと
俺のことも

す…

キッ…
て…

…
じゃあ…





催眠イニシアチブ

～スキって言えないから、

催眠にかかったフリしていいなりエッチ～

第3話



あの一件のあと
一度だけ催眠を
かけてきたけど…

柚姫

俺の
咥えて…

ちゃんと裏も
舌を這わせて

奥まで咥えて
吸って…
歯は立てるなよ

ちゃ…

ねろっ♡

…そのまま

自分のアソコ
触ってみ…

……

ぢゅるっ

ねろっ
匹ロォ

ねろっ

くちゅっ♡
くちゅっ♡
くちゅっ♡

くちゅっ♡
くちゅっ♡
くちゅっ♡

フッ
フッ
フッ

レロッ
レロッ
レロッ





帰ろう

もう



私が大人しい方が
好きなんじゃないの？

そっちの方が
可愛いって…
言ってたのに…



なんで？

どうして？



あれから
2週間が
経ったけど

私たちは
えっちを
していない



飽きちゃった…とか？

私の身体に

はっ



だいたい
ごめんって何？
なんで謝ってきたの？

ば

あんな泣きそうな
顔して…私
何かしちゃった!?

…まさか



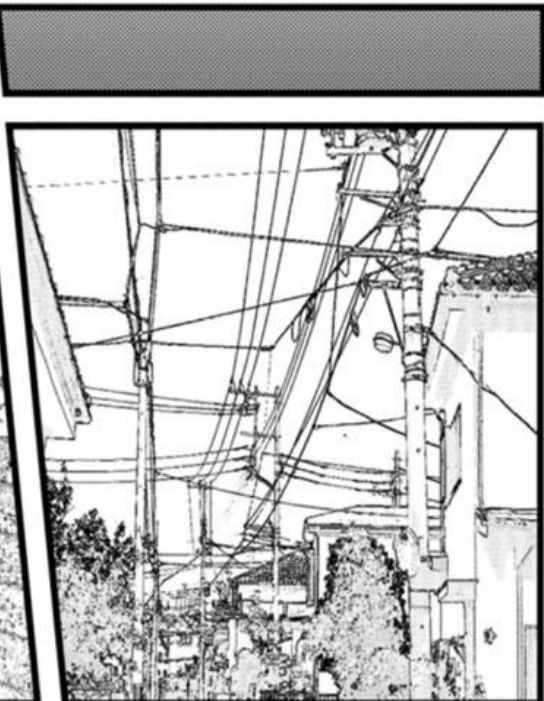
って！
何言ってるの私！
これはまるで私が湊と
えっちしたいみたいにな
ってるじゃない！

ば
ば

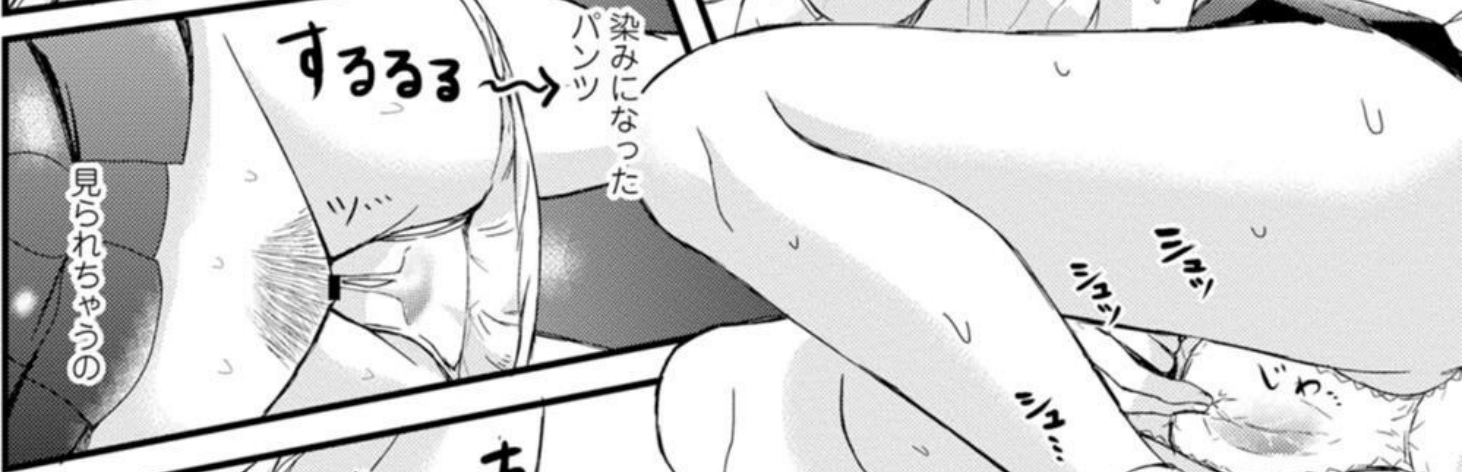
湊が他の人に
催眠をかけないように
仕方なくかかったフリを
しただけなんだから！



う
う
う









く、く、
入り口
焦らされて

小刻みに
動がされて

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

奥まで
すぐには
突いてくれないで…

にち

気持ちいいのに
切なくて

にちっ

あ
あ
あ

それだけで
イキそうになるの

ちゅく
ちゅく
ちゅく

ほらちゃんと
奥まで入れてほしい
って言ってみ

あ
あ





嫌にならなくて
湊...

もっと私に
触って

湊お.....っ

好きいい.....!

びゅん

...はっ

ハア...

はあ...



ぽと

びく

みな...と...



ゆず…

……き?

……ゆづ



ぽんぽん

どっどっ
湊が居るのよー!

おばさんに
上げてもらったん
だけど…

え?
なんで?

うちの母ちゃんが
クッキー持って行けって
言うから…



まさか
見ちゃった?

お前

まだ
催眠

解けて
ねえのか?

今の
全部見ちゃったの?

…は??



ほら...!
柚姫

パチン
これ見て

え...
ちよつと

なあ!
柚姫...!

もう催眠は
終わってるんだ!

目を
覚ましてくれ!

パチン

ちよつと
待ってよ

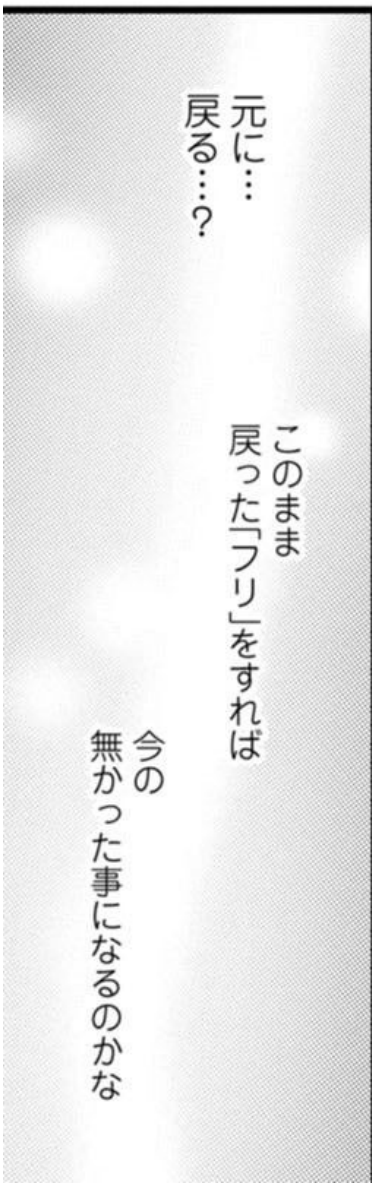
俺の
所為だよな...?

俺がお前に
催眠をかけた所為
なんだよな...?

パチン

さっきの私...
湊の催眠で
やったと
思ってるの?

いつもの
柚姫ならこんなこと
しねえよな?



元に...
戻る...?

このまま
戻った「フリ」をすれば

今の
無かった事になるのかな



すまん!
柚姫...!

元に
戻ってくれ!



俺が催眠で
お前に「好き」って
言わせち
まってるんだ...!

こんな...
無理やり...っ

湊はきつともう
私に催眠は
かけない
じゃあこのまま
何も知らない
フリをすれば
また元の幼馴染に
戻るの？



あの二人でした
行為も

催眠の所為にして
無かった事に
するの？

私：
素直になりたかった

たとい催眠に
かかったフリ
だったとしても
素直になれた
気がしてた

でも
それって

中途半端に
自分の心を

偽ってただけ——

いいの？
このままで

何もしないまま

まだ
偽りを続けるの？

もう

…柚姫？

嫌だ

そんなの

絶対に
嫌

…え？
ちよっ！

うわっ



見てよ
湊

私
催眠になんて
かかって
ない…!

ずっと
フリをして
たの…!



なんっ…

かかって
ないわよ

へ?



最初からよ…

最初から…?



じゃあ…
今までの
全部…

だ…だから!
意識あつたの!
全部嘘なの!



さっきの
オナニー
とかは…

わっ…私の
本心よ!
悪い?



ふっ

ぽっ

つっげんなよ！
おまっ
ずっと俺を
騙してたのかよ！

カァァァ

は？
そんなこと本当に
する訳ねーだろ
俺は…

バカな湊なら
やりかね
ないでしょ！

だめだよ

あ…
だめ……

わわわわたしだつて！
こんなバカな事
続けたくなかつたわよ！
でもあんたが催眠で
世界征服するとか
バカな事いうから！

だから
最初から催眠にかかった
フリをしなきゃ
いいだろ！

なんで
したんだよ！



湊のことが

…だって

ちゃんと
言わなきゃ



だつて
私…

ぽっ

素直に
ならなきゃ

好き
だから…

私はちゃんと

嘘でも
拒みたくなかったの

でもバレるのも
怖かったの

湊と
向き合いたい

だから…私

きやつ…

…んだよ

そういうの
早く言えよ…

俺だって
お前に

好きだって
言いたかったん
だからな！





だんだん
本当のお前と
セックスしてない
気がして…

どんどん
辛くなって…

ああ…



俺ずっと
お前に守って
もらってばかりで
情けなくて

だからパワー系の
グッズで少しでも
強くなろうとしてた

お前が催眠に
かかった時

すげえ
嬉しかったのに



俺 お前に
好きになって
もらいたかった
だけなのに…

ドキン
ドキン

そうか

湊も
私と同じ
だったんだ

お前のこと
おかしく
しちゃったって
思ってた…



なんだ

そうだよ

湊が私を
こんなに
したんだよ

だから…

ちゃんと

責任とって









催眠なんて関係ない

あのときリボンを
結んでくれた時から

私は湊に
捕らわれていたの

なあー
柚姫！

ちよつとだけ！
ちよつとだけ
だから！





END

**催眠イニシアチブ
～スキって言えないから、
催眠にかかったフリして
いいなりエッチ～**

【R18 版】

【合冊版】

初雲丹いくら

© 初雲丹いくら／秋水社 ORIGINAL